



2018 ぎゅっと ぼうさい博!



1日でぎゅっと防災・減災が
身につく博覧会

開催日時：平成30年1月27日(土) 10:00~17:00

開催場所：池袋サンシャインシティ
文化会館2階展示ホールD

「#ぎゅっとぼうさい博」

で投稿しよう!!



4つの楽しみ方



1

ぎゅっとその1 防災ヒューマンライブラリー ～防災スペシャリストへの道～

図書館の本のように、あなたの疑問に答えてくれる防災のプロフェッショナルが、緑色のピブスを着てお待ちしております。普段聞けない質問をぶつけて、今日からあなたも防災スペシャリスト! (詳細はP.1~4へ)



2

ぎゅっとその2 まるごと! 防災シンポジウム

しっかり防災を学びたい人におすすめのシンポジウムとセミナーが勢ぞろい! 事前予約をしていない人も空きがあれば参加できます。(詳細はP.5~6へ)



3

ぎゅっとその3 遊んDEぼうさい ~BOSAIアクティビティ~

実験や工作で防災を学べる7つのアクティビティが勢ぞろい! カードゲームや防災ダンスを踊って一緒にぼうさいを学ぼう! (詳細は裏表紙へ)



4

ぎゅっとその4 遊んDEぼうさい ~ACTION FOR BOSAI~

災害や防災の謎を解き回し! 正解のスタンプを集めてビンゴをめざそう!! ビンゴになったらBOSAIガチャで、ぎゅっとぼうさい博! をふりかえり学んだり、災害時に身を守る防災グッズをゲットしよう!

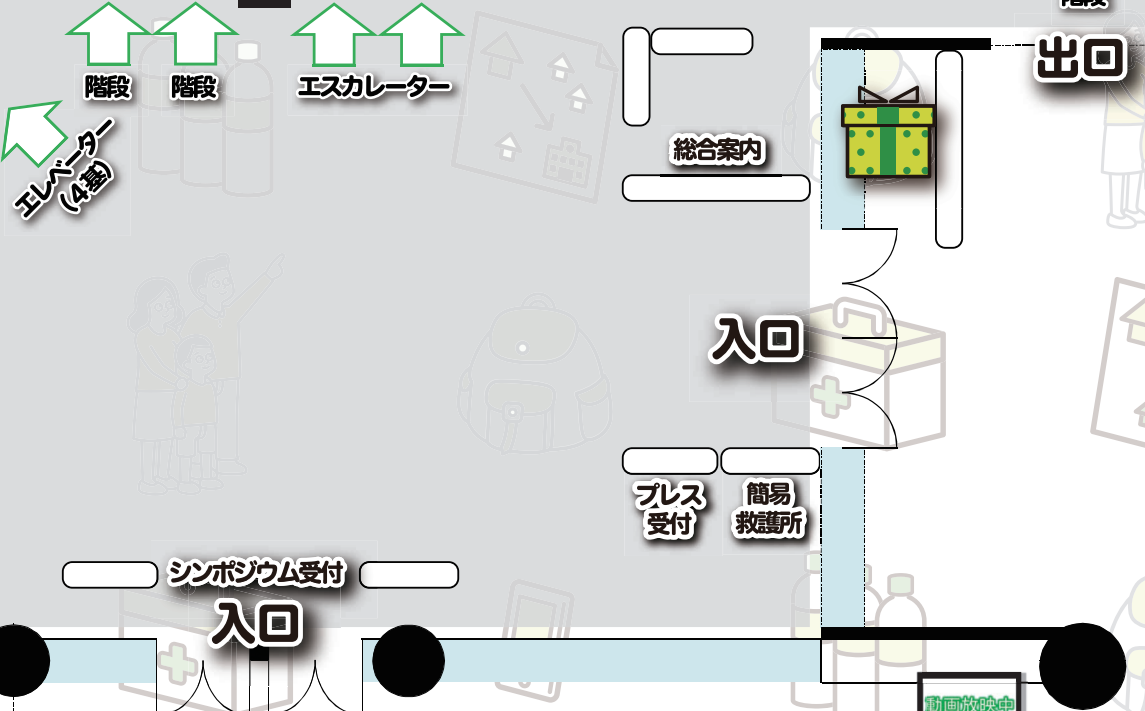
※防災グッズは数に限りがあります

防災を、ぎゅっとこの日に。防災って、ついあと回しにしてしまう。そんな「大切だけど気の進まない」防災の基本を、ギゅッと学んで! みんなも防災スペシャリストに!!

普段意識していてもなかなかできない防災。今日は会場内に防災のプロフェッショナルがたくさんいます。気になっていること、相談したいことなど、お気軽に話しかけてみてください。大切な家族や友人と、今日何か一つでも、防災について考えるきっかけになればと思っています♪

池袋・東池袋駅方面
サンシャイン水族館・ナンジャタウン・ALTAなど

通路



シンポジウム受付
入口

プレス受付
簡易救護所

動画放映中

次世代火山研究・人材育成総合フォーラム

火山の未来を観る
次世代火山研究・人材育成
総合プロジェクト
Integrated Program for Next Generation Volcano Research and Human Resource Development

地域防災対策支援研究プロジェクト成果報告会

知の力による
地域の防災力アップをめざして

防災力向上
社会還元

地域防災対策支援研究
プロジェクト

出入口
シンポジウム
受付

休憩エリア

まるごと！防災シンポジウム
～シンポジウム会場～

非常口

31 気象庁 Japan Meteorological Agency	15 防災科学技術研究所 ～リアルな地震体験 できます～	16 NTN	17 構造計画 研究所	18 日東工 業
32 防災科学技術研究所 ～「ゆき」をぎゅっと～	23 防災科学技術研究所 ～首都圏レジリエンスプロジェクト～	24 東京大学 地震研究所	25 東京大学生産 技 加藤孝明	
	33 ウェザーニュース	34 日本気象協会	35 京都大学 防災研究所	36

インスタ・Facebook・
撮影スポット

BOSAI
～ACTION～

アン

8 防災科学技術研究所
～災害時に必要な情報
を共有！～

NIED
国立研究開発法人防災科学技術研究所

案内マップ ～「ぎゅっとぼうさい博！」を楽しもう！！～

みんなが防災のスペシャリストになるための仕掛けが会場にはたくさんあります！
日本中から防災のすごい先生や研究者にエンジニア、コンサルタントやレスキューに震災復興や防災に取り組む人たちが集まり、展示やシンポジウムやセミナーでくわしく災害や防災のことを教えてくれたり、紹介していたり、体験的に学ぶことができたり！まるで図書館のようになんでも知りたいことがココにはあります！！また、災害や防災の謎を解き回し！正解のスタンプを集めてピンゴをめざそう！！ピンゴになったらBOSAIガチャで、ぎゅっとぼうさい博！をふりかえり学んだり、災害時に身を助ける防災グッズをゲットしよう！

※会場内を事務局が撮影して回っております。撮影した画像は、今後の広報に活用させていただきますので、ご了承のほどお願いします。

男性 トイレ
優先 トイレ
女性 トイレ
自動 販売機

非常口

【非常口は、非常時以外は通行できません。】

② 豊島区
豊島区 TOSHIMA CITY

③ 豊島消防署
豊島消防署 (地震ザボン)

BOSAIアクティビティ

幼児向けカードゲーム「ぼうさいダック」
Dr. ナダレンジャーの自然災害科学実験ショー
～香腸でゆらゆら～
ビニール袋を使って、いざという時に役立つポンチョ作り！
Dr. ナダレンジャーの自然災害科学実験ショー
～液状化現象でゆらゆら～
オリジナルデコボイスルをつくろう！
マスコットキャラクター勢ぞろい！！
BOSAIダンス！ダンス！ダンス！
みんなで作ろう！阪ボールジオラマ

④ フジテレビKIDS
みんなの防災

休憩エリア

動画放映中

SAIガチャ
ACTION FOR BOSAI
ゴール！

アンケート

文部科学省
～次世代の山研究・人材育成総合プロジェクト～

文部科学省
～地域防災対策支援研究プロジェクト～

文部科学省・地震調査研究推進本部
～いつどこで地震は起きるのか？
起きたらどうなるのか？～

⑨ 国土交通省 国総研
⑩ パシフィック コンサルタンツ
⑪ NTT レゾナント
⑫ 日本損害 保険協会
⑬ 防災 ジオラマ 推進ネット ワーク
⑭ 文部科学省 (防災教育) ～自分で判断し、行動で できるようにするために～

セミナー受付

災害から生き抜く力を育むこれからの防災教育

パシフィックコンサルタンツの 防災10ソリューション

首都直下地震の人的被災を半数に ～感震プレーカーの果たす役割～

あなたが地震に会う確率 ～地震発生確率3%は低いのか？～

富士市発！ 災害派遣トイレトレーラーを全国自治体へ

熊本県 GOYO GROUP
熊本市
・フンドーダイ五葉

① 環境省
動物愛護 管理室

② 防災安全協会

③ 熊本県
・フンドーダイ五葉

④ 産技術研究所 説明 研究室

⑤ リアルタイム 地震・防災 情報利用 協議会

⑥ NTT タウンページ

⑦ 助けあい ジャパン

⑧ 国立 国会図書館

⑨ 日本生協連
・みやぎ生協

まるごと！防災シンポジウム
～セミナー会場～

⑩ 産技術研究所 説明 研究室

⑪ 環境省 動物愛護 管理室

⑫ 防災安全協会

⑬ 熊本県
・フンドーダイ五葉

⑭ リアルタイム 地震・防災 情報利用 協議会

⑮ NTT タウンページ

⑯ 助けあい ジャパン

⑰ 国立 国会図書館

⑱ 日本生協連
・みやぎ生協

⑲ 日本火山学会

⑳ 日本リモート センシング 学会

㉑ 国土地理院





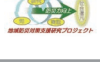











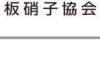

㉒ I m P A C T
タフ・ロボティクス・チャレンジ



















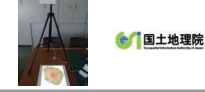

謎はもう解いたかな？

入口でもらったACTION FOR BOSAIは、クイズを解いて回るうちに、災害のことや防災に詳しくなります！防災グッズもゲットして、防災スペシャリストを目指そう！

※防災グッズの受け取りは
コチラの場所まで

展示一覧

展示番号	展示団体	展示テーマ	展示概要
①	 国立研究開発法人 海洋研究開発機構	みんなで学ぼう海の地震と津波	海洋研究開発機構は、海洋科学技術の総合的な研究機関として研究開発を行っています。ここでは海で発生する地震や津波の調査観測研究を体験しながら学べるゲームなどを用意しています。併せて、防災・減災への取り組みも紹介します。皆様のお越しをお待ちしています。
②	 豊島区	今、あなたに伝えたい。 NEW TOSHIMA	地震時に設定以上の揺れを感知した時に電気を自動的に止める感震ブレーカーの普及。119番通報をしながら周囲にSOSを発信できる緊急情報共有アプリ「Coaido 119(コエイドイデイチキュー)」の実演。区の防災関連の取り組みの紹介(ミニ災害対策本部展示、パンフレット等配布)
③	 豊島消防署	地震体験～震度7の揺れを 感じよう～	この体験は、国内で過去に起こった地震の揺れを再現できるシミュレーターです。実際に大地震の揺れを体験して、本当に起きた時のことをイメージしてください。
④	 株式会社フジテレビKIDS	ソナエキャンプ	フジテレビKIDSが立ち上げた「みんなの防災プロジェクト実行委員会」のコンテンツとして防災カードゲーム「運命の1234」は、いざという時に用品の使い方を学びます。ソナエ暗記QWIZは非常時に持出す用品を暗記するコンテンツです。防災用品展示や防災ドローン体験コーナーもあります。防災ナビゲーターの「ガチャピン」も来るよ!!
⑤	 文部科学省	次世代火山研究・人材育成 総合プロジェクト	全国の大学などの研究機関が総力をあげて火山の研究を進めるとともに、次世代の火山研究者を育成していくプロジェクトについて紹介します。火山研究が活性化、飛躍することで、火山による災害の軽減につながると期待されます。
⑥	 文部科学省	地域防災対策支援研究プロジェクト	地域防災対策支援研究プロジェクトのブースでは、防災担当者に役立つ防災対策手法や事例を展開する「地域防災Web」を体験しながら、防災の専門家にご自分の地域の防災について相談できる「地域防災相談室」を開設しています。是非お立ち寄りください!!
⑦	 文部科学省 地震調査研究推進本部	いつどこで地震は起きるのか? 起きたらどうなるのか?	「どこに活断層があるの?」「地震の起きる確率は何%?」「地震でどのくらい揺れる?」「どのくらいの津波が来るの?」備えることの大切さを考えて頂けるよう、地震や津波について紹介します。
⑧	 国立研究開発法人 防災科学技術研究所	災害時に必要な情報を共有!	災害時には、同時に多くの組織が活動するため、地図情報等の共有を行い、各組織が対応することが重要です。九州北部豪雨を例に挙げ、どのような情報共有を行ったのかを紹介します。災害時に行われていることを知り、平時から備えましょう!
⑨	 国土交通省 国総研 (国土技術政策総合研究所)	道や川や街の「ぼうさい」	国総研(こくそうけん)は、「毎日明るく、安心してくらせるように」、「安全で、住みやすい街になるように」、「美しい地球を未来に引きつづけるように」、する研究所。災害からみなさんを守る、道や川や街の「ぼうさい」を見てください。
⑩	 パシフィックコンサル タンツ株式会社	土砂災害時の身の危険からあなたを守るアプリ「どしゃぶ」	かつて経験したことがないような豪雨災害から一人でも多くの命を救いたい!そんな思いからモバイルアプリによる情報提供サービス「どしゃぶ」を作りました。まだまだ生まれればかり(Jr.)ですが、是非、ご覧ください。
⑪	 NTT NTTレゾナント株式会社	災害時の情報手段" goo防災 アプリ"と"J-anpi"	平時から災害時までお使い頂ける情報を集約した総合防災アプリの「goo防災アプリ」と、複数の掲示板から安否情報検索できる「J-anpi～安否情報まとめて検索～」をご紹介します。
⑫	 一般社団法人 日本損害保険協会	損保協会の防災・減災事業	日本損害保険協会の防災・減災に関するさまざまな取り組みについて、パネル展示や映像等を通じて紹介します。 ◎紹介する取組み:全国各地における啓発事業、減災への参考資料のご提供、地震保険の紹介、防災教育の取組みなど
⑬	 一般社団法人防災ジオラマ 推進ネットワーク	段ボールジオラマ防災授業	組立式のジオラマキットを活用したワークショップ型の防災学習プログラムのご紹介です。自分の住んでいるエリアの地図が印刷された段ボール製のジオラマを組み立て、楽しみながらまちの地形や災害リスクが学べます。防災関連などの様々な情報をマッピングするなど、その後も地域の共有資産として活用いただけます。
⑭	 文部科学省	文部科学省(防災教育)	自分で判断し、行動できるようにするために
⑮	 国立研究開発法人 防災科学技術研究所	リアルな地震体験できます	10階の部屋を大地震が襲う...その時あなたは? 防災科研の世界最大の三次元震動台「E-ディフェンス」が10階建ビルの地震被害を再現!室内の様子を映像・音声で捉えてVR体験コンテンツを作りました。視覚・聴覚でリアルな地震を体験しよう!!
⑯	 NTN株式会社	災害時も安心の灯り、NTNグ リーンパワーステーション	風力×太陽光で発電し、災害時も安心の灯りを提供するNTNグリーンパワーステーション。昼は風力と太陽光、夜は風力により発電した電力を蓄電し、LED電灯や非常用電源、防犯カメラの電源等に使用できます。風車は、垂直軸タイプを採用し高い静粛性を実現、360°どこから吹く風も逃さず安定して発電します。
⑰	 株式会社構造計画 研究所	地震に負けないゴイ仕掛け!	マンションやビルの建設に取り入れられている免震や制振。言葉は聞くけど、その仕組みをご存知ですか?ゲームや動画を通じて、その違いや地震への効果を体感してみましょう。その他、防災への取り組みを広くご紹介します。
⑱	 日東工業株式会社	感震ブレーカーで地震による 電気火災を防ぐ!	首都直下地震で想定される被害を半減出来ると言われている感震ブレーカーについて、どのようなものかを実際にデモ機を使って体験いただけます。また、感震ブレーカーにIoT技術をプラスして防災に役立てようと試みる実証実験の取り組みについてもご紹介いたします。
⑲	 板硝子協会	避難所の窓ガラスにも、災害への 備えを	災害時に窓ガラスが破損して破片が飛び散ると、ケガなどの二次被害につながり、避難の妨げにもなります。「防災安全ガラス」は、割れにくく割れても破片が飛び散らないので被害を最小限に抑え、一定期間避難所の機能を継続することができます。

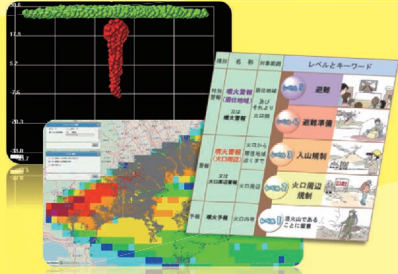
展示番号	展示団体	展示テーマ	展示概要
20	 環境省 動物愛護管理室	考えよう、人とペットの災害対策	環境省では地震等の災害時におけるペットとの同行避難やペットを離れた被災者の支援、災害対策の普及啓発などに取り組んでいます。いざというとき、人とペットの安全のために必要な日頃の備えと心構えを紹介します。みなさんもあなたとペットの災害対策を考えてみませんか。
21	 一般社団法人 防災安全協会	安全・安心な防災製品の紹介	災害時に安全・安心に使うことのできる、「防災製品等推奨品」を展示しています。断水時に必要な簡易トイレ、携帯電話のバッテリー、5年保存の災害食など。企業や家庭での最適な備蓄品をご紹介します。ご相談を受けたくまわります。
22	 熊本県 熊本県・株式会社フンドー ダイ五葉	復興パネル展示・物産品販売	平成28年4月に発生した「熊本地震」後の復旧の状況の写真を展示します。併せて、熊本の復興に向けた物産品を販売します。熊本の野菜を使ったドレッシングや柚子こしょうの他、熊本ラーメンなどの人気商品、くまモングッズも各種お持ちしていますので、ぜひお立ち寄りください!
23	 国立研究開発法人 防災科学技術研究所	首都圏レジリエンスプロジェクト	首都直下地震が今後30年以内に70%程度の確率で発生すると予測されています。防災科研は、首都圏の社会経済活動を守るため、総合的な研究を進めています。この試みは大学等の研究者や賛同する企業、行政と共に行われるオールジャパンの活動です。
24	 国立大学法人 東京大学地震研究所	地震・火山噴火の解明を災害軽減に役立てる	地震や火山噴火による災害を軽減するためには、地震や火山噴火が、いつどこで発生してきたかを知ること、どのようなメカニズムで発生するかを解明することが重要です。地震研究所で行われている、このような研究について紹介します。
25	 国立大学法人 東京大学生産技術研究所 加藤孝明研究室	地域から始める防災まちづくり	人がいて地域がある。地域は、人の生活において普遍的である。安全があり、快適があり、豊かさがある。安全は、人間の本能に根ざした基本欲求である。都市化の進んだ今こそ、地域の安全を再考する必要がある。地域安全システム学を通して安全な社会を創ろう。
26	 特定非営利活動法人リアルタイム地震・防災情報利用協議会 (REIC)	緊急地震速報について知ろう!	実運用から10年が経った「緊急地震速報」。知っているようで知らないその仕組みと、使われ方、警報と予報の違いをご紹介します。
27	 NTTタウンページ NTTタウンページ株式会社	タウンページ君といっしょに、たのしくぼうさいを学ぼう!	地震、台風などから自分を守るために、ふだんから取り組める「そなえ」を「ぎゅっと」とまとめた『防災タウンページ』。避難マップも載っているので、自分の生活しているエリアの『防災タウンページ』、ぜひ使ってみよう!
28	 一般社団法人 助けあいジャパン	「みんな元気になるトイレ」 災害派遣トイレネットワーク	今、災害時のトイレが圧倒的に不足しています。災害時のトイレ不足問題の解消に向けて、あなたのまちにも、トイレトレーラーを、災害大国ニッポンの強靱化のために、助けあいのネットワークをつくりましょう。
29	 国立国会図書館	東日本大震災アーカイブ (ひなぎく)	ひなぎくは、東日本大震災に関する記録を一元的に検索・閲覧・活用できるポータルサイトです。今回は「震災に関するあらゆる記録・教訓を次の世代へ」をコンセプトに、ひなぎくのコンテンツを使った防災学習や調べ学習での活用方法等をご紹介します!
30	 日本生協連・みやぎ生協	被災者・被災地制作商品で復興支援	1.「Fucco (被災者の手作り商品で復興支援)。(商品展示&販売) →みやぎ生協ボランティアセンターとNPO法人「応援のしっぽ」が協同で推進している取組みです。 2.「かけあしの会(被災地生産商品で復興支援)。(商品パンフレット配布) →東日本大震災直後に生協を母体として結成された「復興プロジェクト」の活動を紹介します。
31	 気象庁 Japan Meteorological Agency	覚えて下さい!長周期地震動階級	大地震が発生した時、震源から遠く離れた場所にも影響を及ぼす長周期地震動。長周期地震動やその揺れの指標である「長周期地震動階級」に関するパネル展示やパンフレットの配布、説明のDVDの紹介、周期による建物の揺れ方の違いの実験などを展示します。
32	 国立研究開発法人 防災科学技術研究所	「ゆき」をぎゅっと	五感をフルに活用して「ゆき」を知ってもらえるように、除雪道具、雪崩レスキューセットなどを、ぎゅっとつめて展示します。ゲーム感覚でゆきの重さや雪国の生活を体験してみませんか。また、首都圏での大雪への対応方法なども紹介します。
33	 株式会社ウェザーニューズ	ウェザーニューズの防災・減災への取り組み	総合防災及び減災への取り組みについて、ウェザーニューズがご提供している防災気象サービスや減災プロジェクト、企業防災サービス等を例にご紹介します。
34	 一般財団法人 日本気象協会	3分間の豪雨・暴風疑似体験 【HERASEON】	ニュースや天気予報で耳にすることがある危険な気象条件「時間雨量50ミリ」や「平均風速30メートル」を疑似体験できる【HERASEON:ヘラセオン】。このアトラクションは大雨で身体がぬれることも、暴風で飛ばされることもありません。小さいお子様でも体験いただけます。
35	 国立大学法人 京都大学防災研究所	楽しく☆学ぼう☆BOUSAI	君は風速10メートルを起こせるか?! うちわの風を実際の観測調査にも使われている風速計で測ってランキング。地面の揺れを地震計で測ってみるコーナーや、災害発生時の意志決定シミュレーションカードゲーム「クロスロード」の体験コーナーもあります。
36	 特定非営利活動法人 日本火山学会	火山とその災害について学ぼう!	日本火山学会は、火山に関する学術調査・研究、普及・啓発等の事業を通じて、火山学とこれに関連のある諸科学の進歩及び普及をはかることを目的としています。今回の展示では、火山学会で行っている火山の知識に関する普及・啓発の取組について紹介します。
37	 一般社団法人 日本リモートセンシング学会	防災へのリモートセンシング最前線	防災・減災に係るリモートセンシングの技術動向、学会としての取組みを紹介致します。技術動向では、当学会の国土防災リモートセンシング研究会の活動を紹介します。
38	 国土交通省 国土地理院	防災・減災のための研究開発	・防災ヘリの画像等から水害の発生状況をリアルタイムに把握し溜まった水の量を推定するシステムの開発する研究 ・複数の干渉SAR画像から微小な地殻変動を面的に捉える研究 ・電子基準点の観測誤差を小さくし衛星測位技術を高精度化する研究
39	 ImPACTタフ・ ロボティクス・チャレンジ	災害対応ロボット	ImPACTタフ・ロボティクス・チャレンジでは、災害予防や緊急対応をするためのロボットを研究開発しています。今回はそれらのロボットをポスターやビデオなどをご紹介します。また、実機も数点ご覧いただけます。

まると!防災シンポジウム - シンポジウム会場 -

10:15~
13:00

次世代火山研究・人材育成総合フォーラム 火山噴火予測研究の今！及びその将来展望

火山防災には「火山を知り、備える」ことが重要です。本フォーラムでは“知り備える”ための火山噴火予測研究に焦点を当て、こうした研究成果と密接な関わりのある噴火警戒レベル基準設定の実例を概観するとともに、次世代火山研究・人材育成総合プロジェクトの取組を紹介し、予測研究の今と将来を考えます。



セッション1 火山噴火予測研究と噴火警戒レベル

火山の噴火予測研究がどのように行われ、その成果がどう活用されているか。伊豆大島、浅間山、阿蘇山を例として、火山噴火予測研究の取り組みや、こうした研究成果と密接な関わりのある噴火警戒レベル基準設定について火山研究者及び気象庁の両サイドから紹介し、火山噴火予測研究の意義や今後について考えます。



セッション2 次世代火山研究・人材育成総合プロジェクトにおける 火山噴火予測研究の取り組み

昨年度から始まった“次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト”は、火山の「観測・予測・対策」の一体的な研究開発の実施・推進、火山研究者の育成の両面から、火山災害の軽減に貢献することを目指しています。このセッションでは、中でも火山噴火予測研究を中心に、本プロジェクトで取り組んでいる内容について紹介します。

13:30~
16:30

地域防災対策支援研究プロジェクト成果報告会 知の力による地域の防災力アップをめざして

地域の防災力向上を目指し、様々な防災研究成果を一元的に提供する「地域防災Web」を構築するとともに、地域の特性やニーズを踏まえた防災対策へ成果の活用を促進する取組を行っています。今年度が最終年となる「地域防災対策支援研究プロジェクト」の成果発表と、地域防災対策についての座談会を行います。



第1部 地域防災対策支援研究プロジェクト成果報告会

文部科学省では、平成25年度から「地域防災対策支援研究プロジェクト」として、地域の防災力の向上のため、全国の大学等における理学・工学・社会科学分野の防災研究成果を一元的にまとめるデータベースを構築するとともに、全国11地域を対象に地域特性やニーズを踏まえ、産官学の体制で研究成果を活用した効果的な取り組みを行ってきました。毎年実施している成果報告会も今年度で最終年となることから、今回は「ぎゅっとぼうさい博!2018」の中で今年度の成果を発表をし、地域防災の展望と今後の課題についてご来場のみなさまと考えます。



第2部 地域防災座談会

地域防災対策支援研究プロジェクトの一環として、防災科学技術研究所では、防災研究成果を防災実践者に一元的に提供する「地域防災Web」(ツール)を公開し、その活用を促す「地域防災実践ネット」(参加型オンラインイベント)に取り組んでいます。そこで、本取り組みに参加している地域防災リーダーと行政の防災担当者の方々をお招きし、防災対策の事例紹介を通じた防災対策のアイデア共有をはじめ、防災対策の実践に対するお互いの悩みと望み、両者の協力等について、地域の防災対策の専門家(第1部の個別研究課題担当)を交えて議論(円卓型)します。

まると!防災シンポジウム - セミナー会場 -

10:30

吉門 直子 (文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課安全教育調査官) / 森本晋也 (岩手大学大学院教育学研究科准教授)



災害から生き抜く力を育むこれからの防災教育

自然災害が多発する日本。いかなる状況下でも生き抜くために子供たちにとっての必要な力を身に付けさせることが必要か。

東日本大震災以前の先進的な取組や東日本大震災の教訓をふまえた学校における防災教育の今後の展望について、防災教育に関わる2人の担当者がリレートークを行います。

12:30

五十嵐 孝浩 (パシフィックコンサルタンツ株式会社 国土保全事業本部防災危機管理部 技術課長)



パシフィックコンサルタンツの防災IoTソリューション

一人一人に豪雨災害に関する情報をお届けするモバイルアプリ「どしゃぶる」、河川水位を多数の水位センサーで、より詳細に把握する「危機管理型水位計」の管理と情報提供システム、管理者の防災業務を支援するシステムなど、ICT/IoTによるパシフィックコンサルタンツの防災ソリューションをご紹介します。

13:35

鈴木 宏 (日東工業株式会社 新規開発部 部長)



首都直下地震の人的被災を半数に～感震ブレーカーの果たす役割

首都直下地震で想定される被害を半減出来ると言われている感震ブレーカーについて、普及の背景、製品の説明他、感震ブレーカーにIoT技術をプラスして防災に役立てようと試みる実証実験の取り組みについてご紹介します。

14:40

文部科学省 若手チーム



あなたが地震に遭う確率 ～地震発生確率3%は低いのか?～

阪神淡路大震災や熊本地震は活断層で起こった地震です。首都直下地震の要因でもある活断層の地震の今後30年以内の発生確率は、高いもので3～10%くらい。低いようにも見えるこの確率は、本当に低いのでしょうか?実は火事より高いかも?正しく恐れてもらいたい活断層の地震の発生確率について、わかりやすく紹介します。

15:45

石川 淳哉 (一般社団法人助けあいジャパン 共同代表理事) / 太田 智久 (静岡県富士市役所防災危機管理課主査)



富士市発!災害派遣トイレトレーラーを全国自治体へ

全国の1,741市区町村が一台ずつトイレトレーラーを配備し、被災地に全国から速やかに集結できたなら、災害時のトイレ不足問題を大きく解消できるはず。災害大国ニッポンの強靱化のために動き出したプロジェクトの概要と自治体がふるさと納税を活用した購入方法の秘話を明かします。

ぼうさいこくたい 出展報告

防災推進国民大会2017



昨年11月、仙台で開催された「防災推進国民大会2017」(ぼうさいこくたい)に、「ぎゅっとぼうさい博!」を主催する文部科学省・地震調査研究推進本部が、今回、展示に参加いただく海洋研究開発機構とコラボレーションして展示しました!

展示ブースには、なんと!政府全体の防災や災害の応急対応・復旧復興等の取組を率い、対処する、小此木 八郎 内閣府特命担当大臣(防災)もご来訪いただきました!

今年の「ぼうさいこくたい」は東京にて開催予定!

SNSでも情報配信中!

「ぎゅっとぼうさい博!」で検索!!



遊んDEぼうさい

○BOSAIアクティビティ○

10:20 日本損害保険協会



幼児向けカードゲーム「ぼうさいダック」

「ぼうさいダック」は、安全・安心の「最初の第一歩」を、子どもたちが、実際に身体を動かし、声を出して遊びながら学んでもらうためのカードゲームです。幼稚園・保育園～小学校低学年までのお子さんの参加をお待ちしています。

※10:00から入場できます。定員になり次第締め切ります。

11:15 防災科学技術研究所



Dr.ナダレンジャーの自然災害科学実験ショー ～雪崩でゆらゆら～

科学者が Dr. ナダレンジャーに変身して、雪崩、突風、落石など災害を起こす自然現象をミニチュアでお見せする実験ショーです。

※BOSAI アクティビティスペース前で10:15から整理券を配布します。開始時に空席があれば整理券がなくても参加できます。

12:10 ボーイスカウト日本連盟



ビニール袋を使って、いざという時に役立つポンチョ作り!

家庭用のビニール袋を使ってポンチョの作り方をご紹介いたします。災害時には水を入れたり、衣類を入れたりと何かと役に立つビニール袋ですが、ハサミがあれば、避難時の急な雨風をしのぐことができるポンチョを作れます。その他にも身近なものを使って作る防災アイテムをご紹介します。

※BOSAI アクティビティスペース前で10:15から整理券を配布します。開始時に空席があれば整理券がなくても参加できます。

13:05 防災科学技術研究所



Dr.ナダレンジャーの自然災害科学実験ショー ～液状化現象でゆらゆら～

科学者が Dr. ナダレンジャーに変身して、液状化現象、地震の揺れなど災害を起こす自然現象をミニチュアでお見せする実験ショーです。

※BOSAI アクティビティスペース前で12:05から整理券を配布します。開始時に空席があれば整理券がなくても参加できます。

14:00 豊島区 (ツクモル byToshima)



オリジナルデコホイッスルをつくろう!

オリジナルシールでデコレーションして、じぶんだけのホイッスルをつくってみよう!

※BOSAI アクティビティスペース前で12:05から整理券を配布します。開始時に空席があれば整理券がなくても参加できます。

14:55 文部科学省ほか



マスコットキャラクター勢ぞろい!! BOSAIダンス!ダンス!ダンス!

文部科学省のマナビイ、気象庁のはれるん、防災ナビゲーターのガチャピンのほか、タウンページ君や豊島区等のマスコットたちと一緒に、楽しく BOSAIダンスしてみませんか?身を守る方法や避難についてマナビましょう!!

※BOSAI アクティビティスペース前で13:55から整理券を配布します。開始時に空席があれば整理券がなくても参加できます。

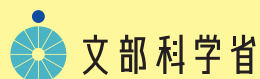
15:50 防災ジオラマ推進ネットワーク



みんなで作ろう! 段ボールジオラマ

組立式の段ボールジオラマキットを活用したワークショップ型の防災学習プログラムを体験いただけます。皆でジオラマを組み立て、楽しみながら地形の特徴や災害リスクを学びます。本来は自分の住むまちが対象となりますが、当イベントでは宮城県石巻市を題材とし、東日本大震災の被災状況や安全な暮らしについて考えます。

※BOSAI アクティビティスペース前で13:55から整理券を配布します。開始時に空席があれば整理券がなくても参加できます。



主催・共催
火山の未来を創る
次世代火山研究・人材育成
総合プロジェクト
Integrated Program for Next Generation Volcano Research and Human Resource Development



協力



後援

東京都 / 九都県市首脳会議 / 公益財団法人日本財団 / 公益社団法人日本青年会議所